

令和2年度広島県高等学校総合体育大会 代替大会 バドミントン競技 実施要項

開催の趣旨

本大会は、中止となった第73回広島県高等学校総合体育大会の代替大会とし、学校教育の一環として、生徒に広くスポーツの機会を与え、その力と技及び明朗な精神の高揚をめざし、健康の増進と生徒相互の親睦を図ろうとするものである。

主催

広島県高等学校体育連盟

共催

広島県教育委員会

後援

広島市教育委員会 廿日市市教育委員会 (公財)広島県教育事業団
(公財)広島県体育協会 (公財)広島市スポーツ協会 NPO法人廿日市市スポーツ協会

協賛

(公財)久保スポーツ振興基金 (申請中)

1 期日・会場

(1) 期日

令和2年7月25日(土)～26日(日)

(2) 会場

男子：グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリー
廿日市市串戸6丁目1-1 TEL 0829-31-5980

女子：マエダハウジング東区スポーツセンター
広島市東区牛田新町1丁目1-1 TEL 082-222-1860

2 参加資格・参加枠

- (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟（以下、県高体連）規約第5条に規定する学校に所属する生徒で本競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。
加えて、令和2年度（公財）日本バドミントン協会の登録および支払いを完了しているものに限る。
- (2) 参加者は原則高校3年生とし、年齢は平成13年4月2日以降に生まれたものとする。
また、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
ただし、ダブルスにおいて3年生のパートナーとして2年生、もしくは1年生の参加を認める。
- (3) 各校の参加枠は、男女とも2複2単（ダブルス2組、シングルス2名）とし、同じ選手が単複兼ねて出場しても構わない。
また、昨年度県高校新人大会個人対抗戦ベスト16に入った者は、推薦出場枠とする。
ただし、ダブルスにおいてペアが組み替わっている場合には適用されない。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。
ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、健康上問題がなく保護者が同意し、在学する学校の長の承認を必要とする。

3 競技種目・方式

個人対抗戦 男子ダブルス、男子シングルス、女子ダブルス、女子シングルス
トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。

4 表 彰

男女別に各種目 5 位までを表彰する。

5 参加申込

(1) 申込書類

出場申込書 1 部

(2) 申込書類の作成について

申込書の様式は県高体連のホームページからダウンロードする。

広島県高等学校体育連盟 <http://www.hssf-h.gr.jp/>

(3) 申込先

各加盟校から競技委員長 池田（高陽高校）へ郵送およびメールにて申し込む。
（県高体連への申込書コピー送付については、本大会では不要）

郵送申込先 〒739-1741 広島市安佐北区真亀3丁目22-1 Tel 082-842-7781
 広島県立高陽高等学校 池田 晋也 宛

メール申込先 **s-ikedak883103@hiroshima-c.ed.jp** **※郵送とメール両方お願いします。**

(4) 申込締切

令和2年7月10日（金）必着

6 参加上の注意

- (1) 出場選手の大会期間中の健康管理及び生徒指導については各学校長の責任において遺漏のないよう処置すること。特に、健康管理、食生活及び交通安全等の指導については、十分留意すること。
- (2) 選手は大会2週間前から体調記録表に記録し、当日持参すること。
- (3) 競技場においては会場責任者の指示に従うとともに、競技場を常に清浄に保ち、会場を汚さないこと。
- (4) 各自、原則として「健康保険証」を持参すること。
- (5) 選手は大会2週間前からの行動履歴書を記入しておくこと。
- (6) 本大会は新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに沿って開催する。

7 開・閉会式

開会式、閉会式および表彰式については、本大会では行わない。

8 組み合わせ

組合せ会議については、本大会では行わない。

申込締切の後に、競技委員長が組合せ案を作成し、専門部委員の確認を経て、専門部 Web サイトへ組合せを掲載する。 **広島県高体連バドミントン専門部** <http://www.fubi.net/>

9 宿泊

本大会では、原則宿泊は伴わないこととする。

10 その他

- (1) シャトルについては、令和2年度（公財）日本バドミントン協会第一種検定合格球を使用する。本大会においては、感染予防の観点から、受付時にシャトルの本部提出は行わない。
なお、1試合につき2球を本部で用意するが、それ以上は双方の持ち寄りとする。
- (2) 選手はゼッケン等により、背面に学校および姓を黒または紺色で明記すること。
- (3) 第1日はダブルスの全ての試合を行い、第2日はシングルの全ての試合を行う。
各日最初の主審については参加選手の中から指名し、以後は敗者が次の試合の主審を行う。
- (4) 本大会の出場者は、令和2年度（公財）日本バドミントン協会の登録および支払いを完了すること。
広島県バドミントン協会「会員登録」 <https://hiroshima-badminton.com/touroku/>